

平成28年度 熊本市職員採用選考試験案内 (文化財専門職)

平成28年4月8日
熊本市人事委員会

◆ 第一次試験日

平成28年6月26日(日)

◆ 申込受付期間

平成28年4月22日(金)～5月6日(金)

※申込みは郵送で行ってください。(窓口での受付はできません。)

1. 職種、採用予定者数及び職務の概要

職 種	採 用 予 定 者 数	職 務 の 概 要
文化財専門職	1人程度	市長事務局等において、文化財に関連する文献史料等の調査等の職務に従事します。

※ 上級職等採用試験、薬剤師、管理栄養士、助産師、看護師、獣医師、民間Ⅰ(技術職)、民間Ⅱ(情報・法務)の採用選考試験については、別途試験案内を作成しています。(同日に実施する試験との併願はできません。)

2 受験資格

職 種	年 齢 及 び 免 許 資 格 等
文化財専門職	次の各号のすべてに該当する方 (1) 昭和62年4月2日以降に生まれた方 (2) 学校教育法にいう大学(短期大学を除く。)又は人事委員会がこれらと同等と認める学校等において日本史学その他これに準ずる分野を専攻し、卒業した方又は平成29年3月末日までに卒業する見込みの方

※ 次のいずれかに該当する方が受験することができます。

- ・ 日本国籍を有する方
- ・ 出入国管理及び難民認定法に定められている永住者
- ・ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法に定められている特別永住者

※ ただし、次の地方公務員法第16条の各号のいずれかに該当する方は受験できません。

- ・ 成年被後見人又は被保佐人(準禁治産者を含む。)
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 熊本市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 試験の方法及び内容

試験は次のとおり第一次試験及び第二次試験とし、第二次試験は第一次試験の合格者に対して行います。

- ・ 第一次試験合格者は、第一次試験の得点の高い順に決定します。
- ・ 最終合格者は、第二次試験の総合得点の高い順に決定します。なお、第一次試験の成績は反映されません。

※ いずれの試験においても、各試験種目で受験者の平均得点の60%(基準点)に満たない種目がある場合は、総合得点にかかわらず不合格となります。ただし、受験者が2人以下の場合は、別途定めます。

(1) 第一次試験

職 種	満点	試験種目	解答時間	内 容
文化財専門職	150点	専門試験	90分	日本史学専攻の文化財専門職に必要な知識についての大学卒業程度の記述式による筆記試験です。 [出題分野] 日本史学、文化財学等

※ 専門試験問題には、中世～近代の古文書(原史料)等の解説を含みます。

※ 全ての試験において、試験問題の出題及び解答は日本語で行います。(口述試験についても同様です。)

(2) 第二次試験

職 種	満点	試験種目 (配点)		解答時間	内 容
文化財専門職	400点	論 文 (100点)		90分	課題に対する認識力、論理性、文章構成力等についての筆記試験です。
		口述試験	個別面接 (300点)		個別面接による口述試験を同日に2回行います。なお、1回目は専門的知識に関する質疑を交えた個別面接です。

※ 口述試験(個別面接)の参考にするため、適性検査を行います。

※ 「専門的知識に関する質疑」とは、主に古文書や絵図等の知識に関する質疑のことをいいます。

4 試験日時、試験会場及び合格発表

	試験日時	試験会場	合格発表
第一次試験	平成28年6月26日(日) 集合着席 9時30分 終了予定 11時30分	崇城大学 ※試験会場の詳細については、14ページを参照してください。	平成28年7月15日(金) 15時(予定) 合格者の受験番号を市役所前掲示場(市役所正面玄関横時計台付近)に掲示するとともに、<u>合格者のみ</u>文書で通知します。 なお、合格通知書が発表日から3日たっても届かない場合は、至急人事委員会事務局までお問い合わせください。
第二次試験	論文・適性検査 平成28年7月30日(土) 口述試験 平成28年8月4日(木)～8月13日(土) のうち指定する日時 ※詳しい日時及び会場については第一次試験合格者に文書で通知します。		平成28年9月2日(金) 15時(予定) 合格者の受験番号を市役所前掲示場(市役所正面玄関横時計台付近)に掲示するとともに、合否にかかわらず<u>第二次試験受験者全員</u>に文書で通知します。

※ 合格発表については、参考までにインターネット上の熊本市ホームページにも合格者の受験番号を掲載しますが、必ず合格通知でご確認ください。

(1) 持参するもの(第一次試験受験時)

- ア 受験票、筆記用具〔HB以上の濃さの鉛筆(シャープペンシル可)、消しゴム等〕
- イ 時計(計時機能だけのものに限り、携帯電話を時計の代用品として使用することはできません。)

※ 会場の空調設備や座席位置の状況によっては寒暑が予想されますので、上着や水分の持参など各自で対応してください。

(2) 第一次試験受験時の注意

- ア 指定された日時に試験会場に集合してください。遅れた場合は受験できないことがあります。
- イ 試験会場及びその周辺は駐車できませんので、自家用車の乗り入れは禁止します。
- ウ 近隣住民及び警察からの要請により、試験会場及び会場周辺への、自家用車等での送迎のための駐車は禁止します。試験会場へは公共交通機関をご利用ください。
- エ 試験会場への道順等について、試験会場への電話照会はできません。

(3) 受験に関するご質問等は、人事委員会事務局(Tel 096-328-2939)へお問い合わせください。

(4) 試験に関する臨時のお知らせや緊急事態(自然災害等)の際は、試験の実施に関する連絡事項を、熊本市ホームページ及び熊本市公式フェイスブック「わくわく都市 くまもと(熊本市役所)」でお知らせすることがありますので、随時ご確認ください。

5 受験手続・受付期間

- ※ **郵送**で申し込んでください。(窓口での受付はできません。)なお、複数の申し込みはしないでください。
- ※ 熊本市ホームページからダウンロードした申込書を使用する場合は、必ずはがき程度の厚みのあるA4サイズの白色の用紙に両面印刷し、下記の方法で手続してください。なお、印刷の際は、光沢紙は使用しないでください。

受付期間	平成28年4月22日(金)～5月6日(金) ※ 平成28年5月6日までの消印があるものに限り、受付けます。 ※ 郵送での申込みができない場合は人事委員会事務局へご相談ください。
申込方法	■ 申込書は<u>切り離さないでください。</u> ■ 申込書に必要事項を記入し、所定の箇所に52円切手と指定された写真を貼付してください。 ■ 封筒の表に「採用選考試験申込(文化財専門職)」と朱書きし、封筒の裏には住所・氏名を必ず書いてください。 ■ 必ず簡易書留で郵送してください。 ■ 簡易書留郵便の受領証は受験票が届かない時の確認手段になりますので、受験票が届くまで必ず保管しておいてください。 《送付先》 〒860-8601 熊本市人事委員会事務局(※住所記載不要)
受験票の交付	受験票は受験資格等を審査のうえ、6月16日(木)に発送する予定です。 6月21日(火)までに到着しない場合は、人事委員会事務局までお問い合わせください。

《受験時の配慮等に関する注意事項》

車いすを使用するなど、受験上の配慮が必要な方は、必ず人事委員会事務局までその旨を申し出てください。(試験に使用する補装具等は、各自持参していただきます。)

受験上の配慮が必要な方は、必ず5月6日(金)17時まで、人事委員会事務局へその旨をご連絡ください。指定された期日までに申し出されなかった場合には、対応いたしかねますので、ご了承ください。

6 合格から採用まで

- (1) この採用選考試験の合格者は、**原則として平成29年4月1日以降**に採用されます。
- (2) 受験資格がないこと、又は採用選考試験申込書の記載事項が正しくないことが明らかになった場合は、合格を取り消すことがあります。
- (3) 大学(短期大学を除く。)又は人事委員会がこれらと同等と認める学校等を卒業する見込みの方については、平成29年3月末日までに卒業できなかった場合は採用されません。
- (4) 合格決定後は、任命権者から意向照会等の連絡を行います。

7 給 与

この試験に合格し、採用された場合の標準的な初任給は、次表のとおりです。(平成28年4月1日現在)

職 種	給料月額
文化財専門職	183,400 円

※ 上記の給料月額はあくまでも目安です。経歴等により別途算定される場合があります。このほか、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。
また、給与改定等により額が変動する場合があります。

8 研 修

熊本市に採用されると、公務員としての心構えや仕事の進め方、地方自治制度に関する基礎知識等についての研修があります。

9 外国籍職員の担当業務等について

外国籍の方が受験を希望される場合は、次の事項を確認してください。

「公権力の行使または公の意思の形成に参画する公務員については、日本国籍を必要とする」という公務員の基本原則に基づき、熊本市では、外国籍の職員は次のような業務に就くことができません。

1 公権力の行使にあたる業務について

- ・市民の権利や自由を一方的に制限する内容を含む業務
- ・市民に義務や負担を一方的に課す内容を含む業務
- ・市民に対して強制力をもって執行する業務
- ・その他公権力の行使に該当する業務

2 公の意思の形成に参画する職について

公の意思の形成に参画する職とは、「熊本市の行政の企画、立案、決定等に関与する」職であり、原則として、ラインの課長以上の職、及び本市の基本政策の決定に携わる主査以上の職(基本計画の策定、予算査定、組織人事労務管理等)が該当します。

3 昇任について

外国籍の職員についても、上記の公務員の基本原則にあたらぬポストであれば、就くことができます。そのため、スタッフ職である総括審議員(局長級)までの昇任が可能となります。
なお、昇任にあたっては、選考及び試験があり、外国籍の職員も受験ができます。

10 試験結果の開示

この試験の結果については、熊本市個人情報保護条例第20条の規定により開示請求することができます。原則として郵送による請求となり、受験者本人以外からの請求はできません。また、電話による請求は受け付けません。試験結果の開示を希望する方は、下記の要領に従い請求してください。なお、開示内容は、第一次試験の総合順位、総合得点、種目別得点、合格最低総合得点です。

1 郵送による開示

(1) 受付期間

平成28年6月27日(月)～7月4日(月)

(2) 必要書類(①～③すべて)

①試験結果開示請求書(7ページ)

※必要事項を記入し、切り取ってください。

②返信用封筒(392円切手を貼付した、宛先明記の長形3号サイズの封筒)

③受験票原本

※紛失した際は、運転免許証・パスポート等のコピー(公的機関が発行した本人の顔写真入りのもの)

(3) 請求方法

封筒の表に「試験結果開示請求」と明記し、(2)の必要書類①～③を同封したうえで下記の送付先まで郵送してください。

《送付先》

〒860-8601 熊本市人事委員会事務局(住所記載不要)

※必ず第一次試験終了後に申し込んでください。

(第一次試験前に申し込まれても、受験されなかった場合、切手はお返しできません。)

※7月4日(月)までに提出されたものは、合格発表後速やかに受験票とともに簡易書留で郵送します。

2 人事委員会事務局窓口での開示

(1) 受付日時

平成28年7月15日(金)～7月22日(金) 8時30分～17時15分まで

※7月15日のみ、15時00分～17時15分までとなります。なお、土曜日、日曜日及び祝日は除きます。

※受験者本人が、受験票又は合格通知書を人事委員会事務局に持参してください。

3 その他

(1) 第二次試験の開示請求については、第二次試験受験者に別途通知します。

(2) 受付期間後の請求及びその他不明な点については、人事委員会事務局(TEL096-328-2939)までご連絡ください。

平成28年度熊本市職員採用選考試験結果開示請求書

熊本市人事委員会 様

私は、下記の試験における私の試験結果について開示請求します。

記

申 込 年 月 日	平成 年 月 日
試 験 の 種 類	職員採用選考試験（文化財専門職）第一次試験
職 種	文化財専門職
受 験 番 号	
氏 名	
住 所	(TEL)

必ず受験者自身が太枠内を記入してください。やむを得ず本人以外の方が代筆する場合は、本人氏名の横にカッコ書きで代筆者の氏名及び本人との関係（続柄）をご記入ください。

- 申込受付期間 平成28年6月27日（月）～7月4日（月）
- 必ず試験案内の6ページ「10 試験結果の開示」をよく読んで請求してください。

申込書記入要領

- ※ 内容に誤りやもれのないよう、よく確認して提出してください。
 ※ 記入例は10～11ページにありますので参考にして記入してください。

- 1 黒インク又は黒ボールペンで、※欄を除くすべての欄に記入してください。
- 2 該当するものは○で囲み、数字は算用数字を使用してください。
- 3 誤って記入したときは、二重線で抹消し訂正してください（訂正印は必要ありません。）。
- 4 記載事項に不正があると合格を取り消すことがあります。
- 5 提出された試験関係書類等は返却できません。

【採用選考試験申込書】

氏 名	申込書の宣誓文を確認し、必ず受験者本人が氏名（フリガナ）をもれなく記入してください。やむを得ず本人以外の方が代筆する場合は、この欄には本人の氏名（フリガナ）を記入し、その下のスペースに代筆者の氏名と本人との関係（続柄）を記入してください。
国 籍	[日本国籍] [外国籍] のいずれかを○で囲んでください。
生年月日	年齢の欄は、平成29年4月1日現在の満年齢を記入してください。
性 別	[男] [女] のいずれかを○で囲んでください。
現住所	現在住んでいるところを記入してください。
連絡先 メールアドレス	申込書に不明な点があった場合等に照会しますので、自宅電話番号、携帯電話番号及びメールアドレスなど確実に連絡がとれる方法を記入してください。
学 歴	最終学歴（卒業見込みを含み、中退を除く。）とそれ以前の学歴（受験予備校及び中退を除く。）を新しいものから順に3つ、専攻分野まで記入してください。なお、中学校卒業以降の学歴を記入してください。また、卒業・卒業見込の区分欄は、該当項目を○で囲んでください。 学歴は申込状況等の集計のために用いるものであり、合否判定には関係ありません。
志望理由 ・ 自己PR等	志望理由や自己PRなどについて200字以内で記入してください。
研究実績 ・ 職務従事等の経験	研究実績や職務従事等の経験などについて200字以内で記入してください。

【通知先住所】

- 1 合否通知など、試験に関する全ての通知を郵送する際に使用しますので、確実に通知が届く送付先の郵便番号・住所・氏名を正確に記入してください。
- 2 () 内には何も記入しないでください。
- 3 **氏名欄の「様」は訂正しないでください。**
- 4 第一次試験の結果は、合格者のみ通知します。

【受験票】

- 1 両面記入してください。
- 2 太枠の中に、氏名を記入してください。
- 3 必ず**52円切手**を貼り、確実に受験票が届く送付先の郵便番号・住所・氏名を正確に記入してください。(切手のないものは受付できません。)
- 4 裏面の**氏名欄の「様」は訂正しないでください。**

【写真票】

- 1 太枠の中に、氏名を記入してください。
- 2 必ず**写真(申込前3か月以内に撮影し、上半身、正面脱帽で本人と確認できるもの)**を貼ってください。(写真のないものは受付できません。)
- 3 写真の裏には受験する職種、氏名を記入してください。(万一はがれたときに分かるようにするため)
- 4 写真はしっかりと貼り、はがれることのないようテープで補強してください。

【電算入力票】

太枠で囲んだ部分について、下表をよく読んで正しく記入してください。なお、記入する各コードは、**12～13ページのコード表により確認してください。**
 ※ 指示された箇所以外は、何も記入しないでください。

④ 生年月日	S(昭和)・H(平成)のうち該当する元号を○で囲み、年月日を記入してください。 例：平成2年1月10日の場合→「H 02 01 10」
⑤ 性別	[コード表1]から該当するコード番号を記入してください。
⑥ 氏名(漢字)	漢字で左端から記入し、氏と名の間は1文字あけてください。 濁点(・)、半濁点(゜)は1文字として記入してください。
⑦ 氏名(フリガナ)	カタカナで左端から記入し、氏と名の間は1文字あけてください。 濁点(・)、半濁点(゜)は1文字として記入してください。
⑧ 現住所	熊本県内の場合は[コード表2]から該当するコード番号を記入してください。 熊本県外の場合は[コード表3]から該当するコード番号を記入してください。
⑨ アンケート	あなたが試験を知った手段について、[コード表4]から一つだけ選び、該当するコード番号を記入してください。
⑫ 学歴区分	[コード表5]から該当するコード番号を記入してください。
⑬ 学科・専攻区分	[コード表6]から該当するコード番号を記入してください。 該当する専攻区分がない場合は、できるだけ近い専攻内容のコード番号を記入してください。
⑭ 卒業年等	最終学歴の卒業年または卒業見込の年を記入してください。
⑮ 修学区分	最終学歴について、[コード表7]から該当するコード番号を記入してください。

【採用選考試験申込書、通知先住所】

平成28年度熊本市職員採用選考試験（文化財専門職）申込書

熊本市人事委員会

職 種	文化財専門職	私は、地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当していません。また、この申込書に記載した事項に相違ありません。 (フリガナ) ヒゴマル タロウ		※受験番号（記入不要）	
性 別 (○で囲む)	☒ 男 ・ 女	氏 名	肥後丸 太郎		※提出された試験関係書類は返却できません。
国 籍 (○で囲む)	☒ 日本国籍 ・ 外国籍	生年月日 (年 齢)	昭和 5 年 10 月 10 日生 (23 歳) ☒ 平成 ・ 年齢は、平成29年4月1日現在で記入すること。		受付: /
現住所	〒 860 - 8601 熊本市中央区手取本町1番1号 ・ 現在住んでいるところを記入すること。				郵 ・ 他 № 1 回目 2 回目
連絡先 メールアドレス	・ 申込書の内容確認等の際に、確実に連絡がとれるものを記入すること。		自宅 (096) 123 - 4567 携帯 (090) 1234 - 4567 △△△@〇〇.ne.jp		
学 歴	学 校 名	学 部 名	学科・専攻	在学期間	修学区分 (○で囲む)
	最終 〇〇大学	文学部	歴史学科 日本史学専攻	平成 25 年 4 月から 平成 29 年 3 月まで	卒 業 卒業見込
	その前 □□高等学校		普通科	平成 21 年 4 月から 平成 24 年 3 月まで	卒 業
	その前			平成 年 月から 平成 年 月まで	卒 業

・ 志望理由、自己PR等（200字以内で記入）

・ 研究実績、職務従事等の経験（200字以内で記入）

【通知先住所】

- ・ 合否通知など、試験に関する全ての通知を郵送する際に使用しますので、速達に用く送付先の郵便番号、住所及び氏名を精書で丁寧に記入すること。
- ・ () 内には何も記入しないこと。
- ・ 氏名欄の「様」は、訂正しないこと。
- ・ 第一次試験の結果は、合格者のみ通知します。

〒 860 - 8601
住所 熊本市中央区手取本町1番1号
氏名 肥後丸 太郎 様 ()

【受験票】

①表面

受験票		平成28年度熊本市職員採用選考試験（文化財専門職）	
第一次試験 日時	平成28年6月26日（日） 9時30分 着席		
試験会場	崇城大学（熊本市西区池田4-22-1）		
記入不要		※職種記号	※受験番号
職種		文化財専門職	
氏名		肥後丸 太郎	

○ 上記の時刻に必ず着席できるよう余裕をもって集合してください。
（※遅れた場合は受験できないことがあります。）

○ 持参するもの
・ 受験票（このハガキ）
・ 筆記用具（HB以上の濃さの鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム等）
・ 時計（計時機能だけのものに限る。）

○ 会場によっては、寒暑が予想されます。上着や水分の準備など、各自対応してください。

○ 試験当日は、必ず係員の指示に従ってください。

注意事項
* 試験会場への自家用車乗り入れは禁止します。
* 近隣住民及び警察からの要請により、試験会場及び会場周辺への自家用車等の迷惑のための駐車禁止は禁止します。
試験会場へは公共交通機関をご利用ください。

②裏面

郵便はがき

必ず52円切手を貼る。郵便番号・住所・氏名を記入のこと。「能」は訂正しないこと。

8 6 0 - 8 6 0 1

住所 熊本市中央区手取本町1番1号

氏名 肥後丸 太郎 様

連絡事項

〒860-8601 熊本市人事委員会事務局
TEL (096) 328-2939

忘れずに、52円切手を貼ってください。

【写真票】

写真票

※受験番号（記入不要）

職種 文化財専門職

フリガナ ヒゴマル タロウ

氏名 肥後丸 太郎

（写真添付欄）
縦4cm×横3cm

※出欠確認欄

1回目 2回目
一次 ☐ ☐
二次 ☐ ☐

《写真のないものは受付できません》

- ・ 太枠内を記入してください。
- ・ 写真は縦4cm×横3cmのものを貼ってください。
- ・ 写真は申込前3か月以内に撮影し、上半身、正面脱帽で本人と確認できるものを貼ってください。
- ・ 写真の裏面には、受験する職種、氏名を記入してください。
- ・ 写真はしっかりと貼り、はがれることのないようテープで補強してください。

忘れずに、写真を貼ってください。
（縦4cm×横3cm）

【電算入力票】

電算入力票 ※太枠の箇所のみ記入してください。

①実施区分 ②職種 ③受験番号 ※記入不要 ④生年月日 ⑤性別

1 1 2 0 5 S H 0 5 1 0 1 0 1

⑥氏名（漢字） 漢字で左端から記入し、氏と名の間は1字あける。満点（°）、半満点（˘）は1文字として記入。

肥 後 丸 太 郎

⑦氏名（フリガナ） カタカナで左端から記入し、氏と名の間は1字あける。満点（°）、半満点（˘）は1文字として記入。

ヒ コ マ ル タ ロ ウ

⑧現住所 ⑨アンケート

5 0 0 3

※グレーの欄は記入しないこと。

⑩学歴区分 ⑪学科・専攻区分 ⑫卒業年等 ⑬修学区分

2 2 0 2 H 2 9 2

裏面のチェックリストで最終確認をしてください。

電算入力票のコード表

表1 [性別]

性別	コード
男	1
女	2

表2 [現住所／熊本県内]

市・郡	コード
熊本市	50
八代市	51
人吉市	52
荒尾市	53
水俣市	54
玉名市	55
山鹿市	57
菊池市	59
宇土市	60
上天草市	61
宇城市	62
阿蘇市	63
合志市	64
天草市	65
下益城郡	71
玉名郡	72
菊池郡	74
阿蘇郡	75
上益城郡	76
八代郡	77
葦北郡	78
球磨郡	79
天草郡	80

表3 [現住所／熊本県外]

都道府県	コード
北海道	01
青森県	02
岩手県	03
宮城県	04
秋田県	05
山形県	06
福島県	07
茨城県	08
栃木県	09
群馬県	10
埼玉県	11
千葉県	12
東京都	13
神奈川県	14
新潟県	15
富山県	16
石川県	17
福井県	18
山梨県	19
長野県	20
岐阜県	21
静岡県	22
愛知県	23
三重県	24
滋賀県	25
京都府	26
大阪府	27
兵庫県	28
奈良県	29
和歌山県	30
鳥取県	31
島根県	32
岡山県	33
広島県	34
山口県	35
徳島県	36
香川県	37
愛媛県	38
高知県	39
福岡県	40
佐賀県	41
長崎県	42
大分県	44
宮崎県	45
鹿児島県	46
沖縄県	47
外国	49

表4 [アンケート]

回答	コード
市政だより	01
ポスター	02
採用試験ガイド	03
試験案内 (この冊子)	04
学校の紹介	05
市ホームページ・フェイスブック	06
就職説明会	07
就職情報誌	08
就職情報サイト	09
家族・親族から	10
その他	11

表5 [学歴]

学歴区分	コード
大学院	1
大学	2
短期大学 (短期大学部含む)	3
高等専門学校	4
専修学校	5
高等学校	6
中学校	7

表6 [学科・専攻]

専攻区分		コード	専攻区分		コード
社会科学系	法学（法学）	101	医療系	薬学	401
	政治学	102		保健	402
	経済学	103		助産	403
	商学	104		看護	404
	経営学	105		栄養	405
	会計学	106		臨床検査	406
	社会学	107		診療放射線	407
	心理学	108		理学療法	408
	社会福祉学	109		作業療法	409
	教育学	110		臨床工学	410
	教育心理学	111		歯科衛生	412
	国際関係	112		食物学	413
	総合管理	113		視能訓練	414
	生活経営	114		救急救命	415
	生活環境	115		言語聴覚	416
	公共政策	116		その他医療系	430
	国際経済	117	その他	保育	501
人文科学系	その他社会科学系	130		芸術	502
	文学	201		家政	503
	史学	202		体育	504
	哲学	203		救急救命	505
	外国語	204		その他	530
	図書館学	205			
自然科学系（医療系を除く）	その他人文科学系	230			
	土木	301			
	建築	302			
	機械	303			
	電気（重電）	304			
	電気（弱電、電子等）	305			
	その他工学系	306			
	農学	307			
	造園	308			
	林学	309			
	畜産	310			
	獣医	311			
	水産	312			
	海洋（船舶等）	313			
	数学	314			
	物理学	315			
	化学	316			
	生物学	317			
	地学	318			
	その他理学系	319			
	情報工学	320			
	応用微生物工学	321			
	材料開発工学	322			
	応用化学	323			
	構造工学	324			
	農業工学	325			
	環境工学	326			
	システム工学	327			
	工業化学	328			
	民俗学	329			
	その他自然科学系	330			
	航空工学	331			
	生物工学	332			
	土木建築工学	333			
	電気工学	334			

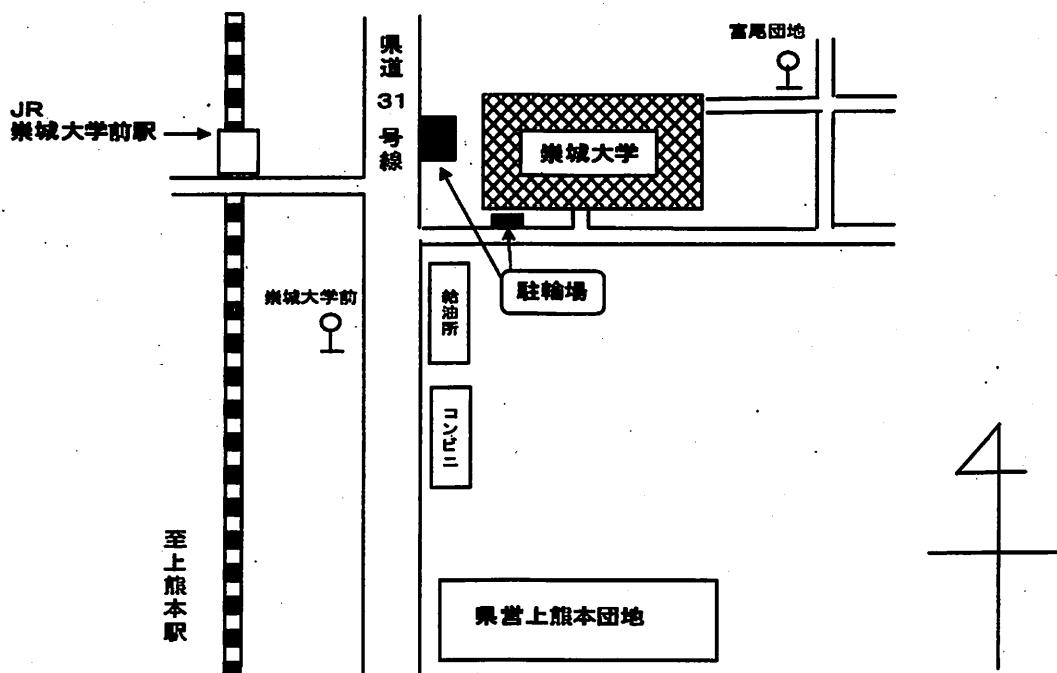
表7 [修学区分]

修学区分	コード
卒業	1
卒業見込	2

※ 専修学校の方も必ず記入してください。また、該当する専攻区分がない場合は、できるだけ近い専攻内容のコード番号を記入してください。

第一次試験会場 案内図

崇城大学（熊本市西区池田4-22-1）



交通機関

- JR（鹿児島本線）
崇城大学前駅下車 徒歩3分
上熊本駅下車 徒歩20分
- 都市バス
富尾団地下車 徒歩3分
- 産交バス
崇城大学前下車 徒歩3分
- 市電（上熊本駅前行き）
上熊本駅前下車 徒歩20分

《注意事項》

- 運行ダイヤ、のりば、行き先等は各自でよく確認し、試験に遅れないように注意してください。
- 試験会場及びその周辺は駐車できませんので、自家用車の乗り入れは禁止します。
- 自転車、バイクは指定された場所に駐輪してください。
- 近隣住民及び警察からの要請により、試験会場及び会場周辺への、自家用車等での送迎のための駐停車は禁止します。
- 試験会場へは公共の交通機関をご利用ください。
- 申込状況等により、会場が変更になることがあります。その場合は受験票発送の際にお知らせします。

問い合わせ先

熊本市人事委員会事務局

TEL (096) 328-2939

E-mail jinjiinkai@city.kumamoto.lg.jp

熊本市に関する情報や、試験関係情報（緊急連絡）、合格発表はインターネットでご覧いただけます。

熊本市ホームページ <http://www.city.kumamoto.jp/>

熊本市役所 採用

検索



平成28年度熊本市職員採用選考試験（文化財専門職）申込書

熊本市人事委員会

職 種	文化財専門職		私は、地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当していません。また、この申込書に記載した事項に相違ありません。 (フリガナ) _____				※受験番号（記入不要） _____		
性 別 (○で囲む)	男 ・ 女		氏 名		_____				※提出された試験関係書類は返却できません。 受付： / 郵 ・ 他 No _____ 1 回目 2 回目
国 籍 (○で囲む)	日本国籍 ・ 外国籍		生年月日 (年 齢)	昭和 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 (_____ 歳) 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 (_____ 歳)	_____				
現住所	〒 _____		_____						
連絡先 ・ メール アドレス	・申込書の内容確認等の際に、 確実に連絡がとれるものを記入 すること。		自宅 (_____) 携帯 (_____) _____						
学 歴	学 校 名	学 部 名	学 科 ・ 専 攻	在学期間		修学区分 (○で囲む)			
	最終			平成 _____ 年 _____ 月 から	平成 _____ 年 _____ 月 まで	卒 業 卒業見込			
	その前			平成 _____ 年 _____ 月 から	平成 _____ 年 _____ 月 まで	卒 業			
	その前			平成 _____ 年 _____ 月 から	平成 _____ 年 _____ 月 まで	卒 業			

・志望理由、自己PR等（200字以内で記入）

・研究実績、職務従事等の経験（200字以内で記入）

【通知先住所】

- ・合否通知など、試験に関する全ての通知を郵送する際に使用しますので、確実に届く送付先の郵便番号、住所及び氏名を楷書で丁寧に記入すること。
- ・（ _____ ）内には何も記入しないこと。
- ・氏名欄の「様」は、訂正しないこと。
- ・第一次試験の結果は、合格者のみ通知します。

〒 _____
住所 _____
氏名 _____ 様 (_____)

受験票

平成28年度熊本市職員採用選考試験（文化財専門職）

第一次試験 日時	平成28年6月26日（日） 9時30分 着席
試験会場	崇城大学（熊本市西区池田4-22-1）

記入不要	
※職種記号	※受験番号

職 種
文化財専門職
氏 名

- 上記の時刻に必ず着席できるよう余裕をもって集合してください。
（※遅れた場合は受験できないことがあります。）
- 持参するもの
 - ・ 受験票（このハガキ）
 - ・ 筆記用具（HB以上の濃さの鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム等）
 - ・ 時計（計時機能だけのものに限る。）
- 会場によっては、寒暑が予想されます。上着や水分の準備など、各自対応してください。
- 試験当日は、必ず係員の指示に従ってください。

注意事項
 * 試験会場への自家用車乗り入れは禁止します。
 * 近隣住民及び警察からの要請により、試験会場及び会場周辺への自家用車等の送迎のための駐停車は禁止します。
 試験会場へは公共の交通機関をご利用ください。

【受験票について】

- ・ 太枠内を記入してください。
- ・ 裏面には5.2円切手を貼り、
郵便番号・住所・氏名を記入して
ください。
- ・ 裏面の氏名欄の「様」は訂正し
ないでください。

切り離さないこと

写真票

※受験番号 （記入不要）	
職 種	
文化財専門職	
氏 名	

(写真添付欄) 縦4cm×横3cm

※出欠確認欄

	1回目	2回目
一次	☐	☐
二次	☐	☐

《写真のないものは受付できません》

- ・ 太枠内を記入してください。
- ・ 写真は縦4cm×横3cmのものを
貼ってください。
- ・ 写真は申込前3か月以内に撮影
し、上半身、正面脱帽で本人と確
認できるものを貼ってください。
- ・ 写真の裏面には、受験する職種、
氏名を記入してください。
- ・ 写真はしっかりと貼り、はがれる
ことのないようテープで補強して
ください。

切り離さないこと

電 算 入 力 票

※太枠の箇所のみ記入してください。

①実施区分 1	②職種 1 2 0	③受験番号 ※記入不要 5	④生年月日 S・H	⑤性別 16
⑥氏名（漢字） 漢字で左端から記入し、氏と名の間は1字あける。濁点（・）、半濁点（゜）は1文字として記入。 17				
⑦氏名（フリガナ） カタカナで左端から記入し、氏と名の間は1字あける。濁点（・）、半濁点（゜）は1文字として記入。 27				
⑧現住所 47	⑨アンケート 49	52	53	60
⑩学歴区分 80	⑪学科・専攻区分 81	⑫卒業年等 H	⑬修学区分 87	

※グレーの欄は記入しないこと。

裏面のチェックリストで最終確認をしてください。

切り離さないこと

郵便はがき

--	--	--	--	--	--	--

必ず52円切手を貼
り、郵便番号・住所・氏名
を記入のこと。
「誤」は訂正しないこと。

住所

氏名

様

連絡事項

〒860-8601 熊本市人事委員会事務局
TEL (096) 328-2939

切り離さないこと

切り離さないこと

申込書は切り離さずに提出してください。

《チェックリスト》必ず確認をしてください。

- ☐ 試験案内をよく読みましたか。
- ☐ 氏名は受験者本人が自筆しましたか。
- ☐ 年齢は平成29年4月1日現在で記入しましたか。
- ☐ 学歴は専攻分野まで記入しましたか。
- ☐ 両面とも必要事項は記入しましたか。
- ☐ 写真票に写真を貼りましたか。
- ☐ 受験票の裏に、52円切手を貼りましたか。
- ☐ 申込期限（5月6日）は過ぎていませんか。

各関係機関長 殿

国立大学法人福岡教育大学長
寺 尾 慎 一 (公印省略)

教員採用の公募について (依頼)

このことについて、下記のとおり公募いたしますので、貴機関の関係者に周知方よろしくお願いいたします。

記

1. 職 名 講師または助教

2. 応募資格 次のいずれの条件にも該当する者 (国籍は問わない。)

- (1) 特別支援教育を主たる研究領域とし、障害のある学生と障害のない学生がともに学ぶための高等教育のカリキュラムの開発が可能な者
- (2) 大学院修士課程を修了した者またはこれに準ずる者
- (3) 障害学生支援及び通常学級における特別支援が求められる児童生徒 (発達障害を含む) への指導に関する科目の講義・演習を担当可能な者
- (4) 大学院修士課程の授業を担当できる者 (もしくは近年中に担当できる見込みの者)
- (5) 学校現場で1年以上の指導経験のある者
- (6) 障害のある学生の支援に関する実践経験がある者

3. 所属及び採用人員等

- (1) 所属: 障害学生支援センター
- (2) 採用人数: 1名
- (3) 担当予定科目:
学部「障害者支援論」、通常学級における特別支援が求められる児童生徒 (発達障害を含む) への指導に関する科目等

4. 応募書類 (選考終了時に返却いたします。)

- (1) 「個人調書」、「研究業績・教育業績書」、「学界及び社会における活動等」、「学内運営活動実績書」、「抱負書」(いずれも本学所定の様式による。)
- (2) 著書、論文、学会発表等の全ての研究業績の現物、別刷またはそのコピー
- (3) 最終学歴証明書
- (4) 電話番号 (携帯電話が望ましい) 及びメールアドレスの連絡先 (任意様式)

※本学所定の個人調書、研究業績・教育業績書、学界及び社会における活動等、学内運営活動実績書、抱負書は、次の方法で入手することができます。

- ・返信用封筒 (宛先を明記した角形2号封筒に140円分の切手を貼付) を同封のうえ、封筒表面に「障害学生支援センター教員公募書類請求」と朱書きして、「8 (1) 問い合わせ先」まで郵便により請求
- ・本学ホームページ (<http://www.fukuoka-edu.ac.jp/about/staff/recruit>) からダウンロード

5. 締 切 日 平成28年4月28日 (木) (必着)

6. 採用予定年月日 平成28年10月1日

7. 応募書類送付先 〒811-4192 福岡県宗像市赤間文教町1-1

国立大学法人福岡教育大学長 宛

※封筒の表に「障害学生支援センター公募」と朱書きし、郵送の場合は書留にて送付してください。

8. 問い合わせ先

(1) 事務手続き等の問い合わせ及び公募書類請求先

国立大学法人福岡教育大学人事企画課

〒811-4192 福岡県宗像市赤間文教町1-1

電話 0940-35-1545 E-mail: jinjicho@fukuoka-edu.ac.jp

(2) 担当科目等の具体的内容の問い合わせ先

障害学生支援センター副センター長 相澤宏充 E-mail: haizawa@fukuoka-edu.ac.jp

9. その他

- (1) 必要に応じて面接等を行うことがあります。その際の交通費等は自己負担となります。
- (2) 給与及びその他雇用条件等は本学規程によります。
- (3) 定年年齢は満63歳です。(ただし、満65歳までは再雇用制度の適用が可能です。)
- (4) 本学では、男女共同参画社会基本法に則り、教員の募集を行います。

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国立国語研究所 特任助教 募集要項

(ウェブサイト <http://www.ninjal.ac.jp/>)

大学共同利用機関法人 国立国語研究所は、日本語研究の国際的拠点として、日本語学、言語学、及び日本語に関連する諸分野において国内外の研究者・研究機関と多様な共同研究プロジェクトを推進し、優れた学術的・社会的研究成果ならびに価値ある研究情報を研究者コミュニティ及び一般社会に発信することを目的としている。

このたび研究所では、コーパス開発センター特任助教を以下のとおり募集する。

1. 募集内容

- (1) 職 名 特任助教(特定有期雇用職員) 1名
- (2) 専門分野 音声情報処理
- (3) 配 属 先 コーパス開発センター
- (4) 職務内容
 - ① 国立国語研究所が整備した言語資源(音声・映像)に対する検索系整備。
 - ② 国立国語研究所内の各種コーパス開発プロジェクトに対する技術支援(音声とテキストのアラインメント、雑音除去等)。
 - ③ コンピュータを利用した音声学・言語学的又は音声情報処理学的研究。
- (5) 採用時期 平成28年9月1日以降、できるだけ早い時期に採用。(採用日については応相談)
- (6) 任 期 業務等の進捗状況、予算等を考慮の上、年度ごとに更新する。
ただし、任期は採用日から5年を上限とする。

2. 勤務条件等

大学共同利用機関法人人間文化研究機構特定有期雇用職員規程及び同機構の職員就業規則に基づく(以下、条件等)

- ・勤務時間: 専門業務型裁量労働制を適用する
- ・休 日: 週休2日(土、日)、祝・祭日、
年末・年始(12月29日から1月3日まで)
- ・給 与: 基本年俸の12分の1の額を基本給として毎月支給
- ・保 険: 文部科学省共済及び労働保険に加入

3. 応募資格

以下のすべてを満たす者

- (1) 博士の学位(外国において授与されたこれに相当する学位を含む。)を有すること。(採用日前日までに学位を取得する者を含む。)
- (2) 情報科学(言語学、音声学、心理学等を含む。)を専門とし、専門的業績を有すること。
- (3) 音声情報処理・言語資源整備に関する経験・技能と強い意欲を有すること。また、情報システムの設計・体制整備に関する経験を有すること。
- (4) 日本語を母語としないものにあつては、業務ならびに学術研究に支障がない程度の高度な日本語能力を有すること。

4. 選考方法

- (1) 第1次選考 書類審査
- (2) 第2次選考 面接審査（書類審査を通過した者に対して、平成28年5月下旬から6月上旬の間に面接審査を行う。詳細は第1次選考通過者に通知する。なお、海外からの応募者に対しては、面接方法を考慮する。

5. 提出書類

- (1) 応募申請書（様式第1号）
- (2) 研究者略歴（様式第2号）
- (3) 研究業績表（様式第3号）
- (4) 主要著書、論文（別刷又はコピー）5点以内 各1部
※なお、外国語で書かれた業績には、日本語の概要（A4横書き1枚1600字以内）を添付。主要著書、論文については、第三者による評価を示すもの（例えば、受賞、書評、被引用件数、教材としての採択件数など）があれば添付する。（コピー可）
- (5) 研究内容（様式第4号）
- (6) 推薦状（2通・様式任意）（厳封のこと）

※ 上記4つの様式（第1～4号）はウェブサイトよりダウンロードすること。

6. 提出締切日

平成28年5月13日（金）17時必着

7. 書類提出先

書留郵便とし、封筒に「コーパス開発センター（音声情報処理）特任助教応募書類」と朱記し、提出締切日までに必着のこと。

郵送先住所：〒190-8561 立川市緑町10-2

国立国語研究所 管理部総務課人事係 宛

※なお、提出された書類等は原則として返却しない。

《個人情報の取扱いについて》

本公募に関連して提出された個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、教員として採用される方の情報を除き、全ての個人情報は責任をもって破棄します。教員として採用される方については、人事、労務、給与関係処理等採用手続き及び研究所内の各種手続きに使用させていただきますので、あらかじめご了承ください。

【本件問合せ先】

職務内容：コーパス開発センター長 前川 喜久雄

E-mail: kikuo@ninjal.ac.jp

勤務条件等：管理部総務課人事係

Tel: 042-540-4376・4382

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国立国語研究所 特任助教 募集要項

(ウェブサイト <http://www.ninjal.ac.jp/>)

大学共同利用機関法人 国立国語研究所は、日本語研究の国際的拠点として、日本語学、言語学、及び日本語に関連する諸分野において国内外の研究者・研究機関と多様な共同研究プロジェクトを推進し、優れた学術的・社会的研究成果ならびに価値ある研究情報を研究者コミュニティ及び一般社会に発信することを目的としている。

このたび研究所では、コーパス開発センター特任助教を以下のとおり募集する。

1. 募集内容

- (1) 職 名 特任助教(特定有期雇用職員) 1名
- (2) 専門分野 計算言語学・自然言語処理
- (3) 配 属 先 コーパス開発センター
- (4) 職務内容
 - ① 国立国語研究所が整備した言語資源(大規模テキストデータ)に対する検索系整備。
 - ② 国立国語研究所内のコーパス開発プロジェクトに対する技術支援(対訳アラインメント、形態素解析、系列ラベリング等)。
 - ③ コンピュータを利用した言語学的又は自然言語処理学的な研究。
- (5) 採用時期 平成28年9月1日以降、できるだけ早い時期に採用。(採用日については応相談)
- (6) 任 期 業務等の進捗状況、予算等を考慮の上、年度ごとに更新する。
ただし、任期は採用日から5年を上限とする。

2. 勤務条件等

大学共同利用機関法人人間文化研究機構特定有期雇用職員規程及び同機構の職員就業規則に基づく(以下、条件等)

- ・勤務時間: 専門業務型裁量労働制を適用する
- ・休 日: 週休2日(土、日)、祝・祭日、
年末・年始(12月29日から1月3日まで)
- ・給 与: 基本年俸の12分の1の額を基本給として毎月支給
- ・保 険: 文部科学省共済及び労働保険に加入

3. 応募資格

以下のすべてを満たす者

- (1) 博士の学位(外国において授与されたこれに相当する学位を含む。)を有すること。(採用日前日までに学位を取得する者を含む。)
- (2) 情報科学(言語学、心理学等を含む。)を専門とし、専門的業績を有すること。
- (3) 言語資源整備に関する経験・技能と強い意欲を有すること。また、情報システムの設計・体制整備に関する経験を有すること。
- (4) 日本語を母語としないものにあつては、業務ならびに学術研究に支障がない程度の高度な日本語能力を有すること。

4. 選考方法

- (1) 第1次選考 書類審査
- (2) 第2次選考 面接審査（書類審査を通過した者に対して、平成28年5月下旬から6月上旬の間に面接審査を行う。詳細は第1次選考通過者に通知する。なお、海外からの応募者に対しては、面接方法を考慮する。

5. 提出書類

- (1) 応募申請書（様式第1号）
- (2) 研究者略歴（様式第2号）
- (3) 研究業績表（様式第3号）
- (4) 主要著書、論文（別刷又はコピー）5点以内 各1部
※なお、外国語で書かれた業績には、日本語の概要（A4横書き1枚1600字以内）を添付。主要著書、論文については、第三者による評価を示すもの（例えば、受賞、書評、被引用件数、教材としての採択件数など）があれば添付する。（コピー可）
- (5) 研究内容（様式第4号）
- (6) 推薦状（2通・様式任意）（厳封のこと）

※ 上記4つの様式（第1～4号）はウェブサイトよりダウンロードすること。

6. 提出締切日

平成28年5月13日（金）17時必着

7. 書類提出先

書留郵便とし、封筒に「コーパス開発センター（計算言語学・自然言語処理）特任助教応募書類」と朱記し、提出締切日までに必着のこと。

郵送先住所：〒190-8561 立川市緑町10-2

国立国語研究所 管理部総務課人事係 宛

※なお、提出された書類等は原則として返却しない。

《個人情報取り扱いについて》

本公募に関連して提出された個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、教員として採用される方の情報を除き、全ての個人情報は責任をもって破棄します。教員として採用される方については、人事、労務、給与関係処理等採用手続き及び研究所内の各種手続きに使用させていただきますので、あらかじめご了承ください。

【本件問合せ先】

職務内容：コーパス開発センター長 前川 喜久雄

E-mail: kikuo@ninjal.ac.jp

勤務条件等：管理部総務課人事係

Tel: 042-540-4376・4382

京都大学大学院人間・環境学研究科 共生文明学専攻 歴史文化社会論講座 歴史
社会論分野 教授または准教授公募

平成 28 年 3 月 23 日

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび当研究科では、下記の要領にて教員の公募をいたします。つきましては、関係各位に周知いただきたく、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職種 教授または准教授
2. 募集人員 1 名
3. 所属 京都大学大学院 人間・環境学研究科 共生文明学専攻 歴史文化社会論講座 歴史社会論分野 (所在地 京都市左京区吉田二本松町)
4. 専門分野 日本古代史 (文化史・考古学・都市論に関する学識を有することが望ましい)
5. 担当授業科目など 下記の授業科目 (A は前期、B は後期科目)、および論文指導
 - ①大学院人間・環境学研究科
日本歴史社会論 1A・1B、歴史社会論演習 1A・1B など
 - ②総合人間学部科目
日本歴史文化論 1A・1B、日本歴史文化論演習 1A・1B など
 - ③全学共通科目
日本史 I (前期 2 コマ)・日本史 II (後期 2 コマ)、ILAS セミナー日本古代・中世政治文化論 (前期)、日本古代・中世政治文化論基礎ゼミナール (後期) など
(90 分授業を前期後期とも計週 3 コマ)
6. 着任時期 平成 29 年 4 月 1 日
7. 応募資格
次の条件をすべて満たすこと。
 - 1) 博士の学位を有する者、またはこれと同等の研究業績を有すること
 - 2) 日本古代史について十分な研究遂行能力を有すること
 - 3) 大学院生、学部生に対する教育・指導経験を有すること
 - 4) 全学共通教育科目について、責任感を持って教育に携わる意思を有すること
8. 勤務形態 常勤 (任期なし)、専門業務型裁量労働制 (週 38 時間 45 分相当、1 日 7 時間 45 分相当)。
休日 土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日、夏季一斉休業日
9. 給与・手当等 本学支給基準に基づき支給

10. 社会保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
11. 提出書類 以下の書類・研究業績を各6部(コピー可)提出してください。用紙はA4に統一すること。

1) 履歴書(様式自由。高等学校卒業以降の学歴・職歴、現住所・電話番号・電子メールアドレス・所属学会を記載)

2) 研究業績一覧(著書・論文(査読の有無)・学会発表・その他に分け、発表順に記載。印刷中ないし印刷予定については出版証明書などを添付)

3) 主要著書・論文の別刷り5篇以内

4) 大学院・学部授業に対する抱負・意見を日本語1000字程度で述べた文書

5) 全学共通科目の授業に対する抱負・意見を日本語1000字程度で述べた文書

6) 応募者について照会できる方2名の氏名、所属、電話番号、メールアドレス

*提出書類は原則として返却しません。但し、著書・博士論文については、応募時に申し出があれば、着払いにて返送します。

12. 応募書類提出先

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

京都大学大学院人間・環境学研究科 研究科長宛

*提出方法は郵送に限ります。封筒または封緘した包みの表に「歴史社会論分野教員応募書類在中」と朱書し、書留郵便で一括送付してください。

13. 応募締め切り日 平成28年5月31日午後5時必着。

14. 選考方法 提出された書類により一次選考を行い、その後、面接などによる二次選考を行い、決定します。選考結果は教授会決定後に通知します。

*面接等に必要な旅費・滞在費などは応募者の負担とします。

15. 問い合わせ先

motoki.yasuo.6e[at mark]kyoto-u.ac.jp

([at mark]は@に変えてください)。

問い合わせは電子メールに限ります。(メールの表題は「歴史社会論分野公募について」としてください。)

16. 男女共同参画 京都大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を期待します。

17. その他

提出していただいた書類は、採用審査のみに使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与を行うことは一切ありません。

人間・環境学研究科については、下記のwebページをご覧ください。

<http://www.h.kyoto-u.ac.jp/>

2016 年 3 月 22 日

関係各位

東北学院大学

教養学部長 佐久間 政広

教養学部教員（言語文化学科）の募集について（ご依頼）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび東北学院大学教養学部では、下記の要領で専任教員を公募することになりました。つきましては、ご多忙のところ恐縮に存じますが、貴学（機関）関係方面へのご周知をお願い申し上げます。

1886 年創立の本学は、キリスト教の信仰に基づく「個人の尊厳と人格の完成」を建学の精神とする総合大学です。また、今年で創設 28 年目を迎える教養学部は、人間科学科、言語文化学科、情報科学科、地域構想学科の四学科からなる学際的性格をもった学部です。これら建学の精神と学部の特色を十分ご理解いただける方の応募をお待ちしております。

敬具

記

1. 公募人数：1 名
2. 職 位：教授、准教授または講師
3. 所 属：教養学部言語文化学科
4. 専門分野：哲学
5. 担当科目：「哲学」、「言語と文化」、「研究・発表の技法」、「言語文化基礎演習」、「原典講読」、「言語文化学演習」、「総合研究（卒業課題）」等
6. 応募資格：以下の条件をすべて満たしていることが望ましい。
 - (1) 博士号取得あるいはそれと同等とみなせる研究業績を有していること。
 - (2) 上記の専門分野や担当科目について十分な研究業績・教育実績があること。
 - (3) 学科の理念や教育目標に基づいて、他の学問分野を専門とする教員と共同で実施

する教育や研究、学内の諸業務を積極的におこなうことができること。

(4) 心身ともに健康であること。

7. 着任時期：2017 年 4 月 1 日

8. 待 遇：採用時における本学規定による。

9. 選考方法：書類審査および面接による（面接の際に模擬授業をお願いする場合があります）。審査結果は 8 月下旬までに文書で通知します。

10. 提出書類：

(1) 履歴書

(2) 研究業績一覧

(3) 教育研究歴（これまでの教育研究の概要がわかるもの）

(4) 学術著書、研究論文（応募者が審査を受けるのに適当と思われるもの 3 篇、それぞれに A4 用紙 1 枚程度の要旨を付けること）

(5) 「哲学」（全学教養教育科目）と「言語と文化」（学科専門科目：「言語と文化がどのように深く絡み合っているかを、人間の本質にまで遡って考えること」を趣旨とする）について、それぞれ半期（90 分 15 回）の授業内容がわかるシラバス。

（注）ご提出頂いた書類・著書・論文・資料等は、お返しできませんのでご了承ください。

11. 書類提出締め切り日：2016 年 5 月 31 日（火）必着

12. 書類提出先：〒981-3193 仙台市泉区天神沢 2 丁目 1-1

東北学院大学泉キャンパス庶務係気付

東北学院大学教養学部長 宛

（注）封書に「教養学部教員（哲学）応募書類在中」と朱書きのこと。郵送の場合は書留郵便で送付のこと。

13. 問い合わせ先：東北学院大学教養学部言語文化学科新任教員（哲学）選考委員会

TEL:022-375-1166（言語文化学科事務室）

E-mail: 2017phil@gklang.jp

2016 年 4 月 1 日

関係各位

東北学院大学
教養学部長 水谷 修

教養学部教員（言語文化学科）の募集について（ご依頼）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび東北学院大学教養学部では、下記の要領で専任教員を公募することになりました。つきましては、ご多忙のところ恐縮に存じますが、貴学（機関）関係方面へのご周知をお願い申し上げます。

1886 年創立の本学は、キリスト教の信仰に基づく「個人の尊厳と人格の完成」を建学の精神とする総合大学です。また、今年で創設 28 年目を迎える教養学部は、人間科学科、言語文化学科、情報科学科、地域構想学科の四学科からなる学際的性格をもった学部です。これら建学の精神と学部の特色を十分ご理解いただける方の応募をお待ちしております。

敬具

記

公募人数：1 名

職位：教授、准教授、もしくは講師（任期なし）

所 属：教養学部言語文化学科

公 募 分 野：日本文学・日本文化

担当科目：「文学」、「日本の言語文化論」、「日本文化論特論」、「日本文学史 I・II」、
「言語文化基礎演習」、「言語文化学演習」、「総合研究（卒業課題）」

応募資格：以下の条件をすべて満たしていることが望ましい。

- (1) 着任時に博士の学位を有していること。あるいはそれと同等と見なせる研究業績を有すること。
- (2) 担当科目の授業を行うのに十分な経験と熱意を持っていること。
- (3) 心身ともに健康で、学科の理念・教育目標に基づき、教育や研究、学内の諸

業務を積極的に行えること。

着任時期 :2017 年 4 月 1 日

待 遇 :採用時における本学規定による。

選考方法 :書類審査および面接による。

審査結果は 8 月下旬までに文書にて通知する。

提出書類 :

- (1) 履歴書
 - (2) 研究業績一覧(著書、論文それぞれに 200 字程度の概要を付ける)
 - (3) 教育研究歴(これまでの教育研究の概要がわかるもの)
 - (4) 学術著書、研究論文あわせて 3 篇(それぞれに A4 用紙 1 枚程度の要旨を付ける)
- (注) ご提出いただいた資料は一切お返しいたしませんのでご了承ください。

書類提出期限 :2016 年 5 月 31 日(火) 必着

書類提出先 :〒981-3193

仙台市泉区天神沢 2 丁目 1-1

東北学院大学泉キャンパス庶務係 気付

東北学院大学教養学部長 宛

(注) 宛先欄に「教養学部教員(日本文学)応募書類在中」と朱書きのこと。郵送の場合は書留郵便で送付のこと。

問い合わせ先 :東北学院大学教養学部言語文化学科(日本文学・日本文化)新任教員
選考委員会

T E L :022-375-1166(言語文化学科事務室)

E-mail :2017lit@gklang.jp

2016 年 3 月 25 日

関係各位

東北学院大学
教養学部長 佐久間 政広

教養学部教員（言語文化学科）の募集について

拝啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび東北学院大学教養学部では、下記の要領で専任教員を公募することになりました。つきましては、ご多忙のところ恐縮に存じますが、貴学（機関）関係方面へのご周知をお願い申し上げます。

1886 年創立の本学は、キリスト教の信仰に基づく「個人の尊厳と人格の完成」を建学の精神とする総合大学です。また、今年で創設 28 年目を迎える教養学部は、人間科学科、言語文化学科、情報科学科、地域構想学科の四学科からなる学際的性格をもった学部です。これら建学の精神と学部の特色を十分ご理解いただける方の応募をお待ちしております。

敬具

記

- ・ 公募人数：1 名 教授、准教授、講師もしくは助教
- ・ 所 属：教養学部言語文化学科
- ・ 公募分野：英語圏の文学・文化
- ・ 担当科目：語学系科目 「英語ⅠA・ⅠB」、「英語ⅡA・ⅡB」等
文学・文化系科目 「英米文学」、「英米文学史」、「イギリス言語文化等」
演習系科目 「言語文化基礎演習」、「言語文化学演習」等
- ・ 応募資格：以下の条件をすべて満たしていることが望ましい。
 - (1) 博士の学位を有していること。あるいはそれと同等と見なせる研究業績を有すること。
 - (2) 英語でも授業ができること。学内の諸業務を遂行できる十分な日本語運用力を持っていること。
 - (3) 一般英語の教育を行うのに十分な経験と熱意を持っていること。
 - (4) 心身ともに健康で、学科の理念、教育目標に基づき、教育や研究、学内の諸業務を積極的に行えること。

・ 着任時期：2017 年 4 月 1 日

・ 待 遇：採用時における本学規定による。

・ 選考方法：書類審査および面接（模擬授業を含む）による。選考結果は 8 月下旬までに文書にて通知する。なお書類審査通過者には、「英語圏の文学・文化に関する講義で取り上げたい内容を自分で設定し、それについて日本語と英語で語った動画ファイル（それぞれ 5 分程度）」の送付をお願いする場合がある。

・ 提出書類：

- (1) 履歴書
- (2) 研究業績一覧
- (3) 教育研究歴（これまでの教育研究の概要がわかるもの）
- (4) 学術著書または研究論文、3 篇（それぞれに A4 用紙 1 枚程度の要旨を付ける）

（注）ご提出いただいた資料は一切お返しいたしませんのでご了承ください。

・ 書類提出期限：2016 年 5 月 31 日（火）必着

・ 書類提出先：〒981-3193

仙台市泉区天神沢 2 丁目 1-1
東北学院大学泉キャンパス庶務係 宛
東北学院大学教養学部長 宛

（注）宛先欄に「教養学部教員（英語）応募書類在中」と朱書きのこと。郵送の場合は書留郵便で送付のこと。

・ 問い合わせ先：東北学院大学教養学部言語文化学科新任教員（英語圏の文学・文化）
選考委員会

TEL：022-375-1166（言語文化学科事務室）
E-mail：2017eng@gklang.jp

平成 28 年 3 月 15 日

各大学院研究科長
各大学学部長 殿
関係機関長

駒澤大学仏教学部
学部長 金沢 篤
(公印省略)

専任教員の公募について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび駒澤大学仏教学部では、下記の要領により、平成 29 年度新任教員（仏教学科所属）を公募することになりました。

つきましては、ご多忙のところまことに恐縮ですが、貴学・貴機関の関係の方々に、ご周知いただきたく、よろしくお願い申し上げます。 敬具

記

1. 募集研究教育領域および人数・職位

インド仏教 1 名 専任講師

2. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する方（取得見込みの方も含む）、ないしそれに相当する業績もしくは職歴のある方
- (2) 日本語で講義可能な方
- (3) 本学の建学の理念である「仏教の教義ならびに曹洞宗立宗の精神」に基づく全学部必修宗教教育科目「仏教と人間」を担当できる方

3. 応募期限 平成 28 年 6 月 30 日（木） 当日消印有効

4. 提出書類

- (1) 履歴書（用紙・様式は本学ホームページ→「大学からのお知らせ」→「教員公募情報」→「仏教学部教員公募」よりダウンロードしてご利用下さい。なお、家族欄は記載の必要はありません）
- (2) 最終学歴の証明書あるいは見込証明書（複写可）
- (3) 研究業績目録（主要業績 5 点に○印を付して下さい）
- (4) (3) に記載する主要業績 5 点の要旨（各 400 字程度）
- (5) 主要業績 5 点のうち、審査を希望する 3 点の全文を 3 部ずつ（複写可）
* 提出業績は公刊されたものに限り
* 提出業績は公刊されたものに限り
- (6) 当学部における自身の研究・教育に関する構想抱負（2,000 字程度）1 通
* 書式自由

5. 審査

- (1) 第 1 次審査（書類） 平成 28 年 9 月上旬頃
- (2) 第 2 次審査（面接） 平成 28 年 9 月下旬頃
* 詳細は 1 次審査通過者に追って通知します
- (3) 最終決定 平成 28 年 10 月中旬頃

6. 採用予定年月日 平成 29 年 4 月 1 日

7. 応募宛先 〒154-8525

東京都世田谷区駒沢 1-23-1

駒澤大学仏教学部事務室 気付

仏教学部長 金沢 篤 宛（連絡先 ☎03-3418-9216：仏教学部事務室）

8. その他

- (1) 提出書類は、「仏教学部教員公募書類在中」と朱字で表書きし、書留郵便等確実に配達を証明できる方法によって送付して下さい
- (2) 提出書類は、上記 4. の (1) から (6) に限ります
- (3) 提出書類は、審査終了後すべて返却します
- (4) 提出書類の個人情報等は、採用審査以外には一切使用しません

平成 28 年 3 月 15 日

各大学院研究科長
各大学学部長 殿
関係機関長

駒澤大学仏教学部
学部長 金沢 篤
(公印省略)

専任教員の公募について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび駒澤大学仏教学部では、下記の要領により、平成 29 年度新任教員（禅学科所属）を公募することになりました。

つきましては、ご多忙のところまことに恐縮ですが、貴学・貴機関の関係の方々に、ご周知いただきたく、よろしくお願い申し上げます。 敬具

記

1. 募集研究教育領域および人数・職位

中国禅 1 名 専任講師

2. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する方（取得見込みの方も含む）、ないしそれに相当する業績もしくは職歴のある方
- (2) 日本語で講義可能な方
- (3) 本学の建学の理念である「仏教の教義ならびに曹洞宗立宗の精神」に基づく全学部必修宗教教育科目「仏教と人間」を担当できる方
* 必須の要件ではないが、曹洞宗の僧籍を有し、坐禅指導をできる方が望ましい

3. 応募期限 平成 28 年 6 月 30 日（木） 当日消印有効

4. 提出書類

- (1) 履歴書（用紙・様式は本学ホームページ→「大学からのお知らせ」→「教員公募情報」→「仏教学部教員公募」よりダウンロードしてご利用下さい。なお、家族欄は記載の必要はありません）
- (2) 最終学歴の証明書あるいは見込証明書（複写可）
- (3) 研究業績目録（主要業績 5 点に○印を付して下さい）
- (4) (3) に記載する主要業績 5 点の要旨（各 400 字程度）
- (5) 主要業績 5 点のうち、審査を希望する 3 点の全文を 3 部ずつ（複写可）
* 提出業績は公刊されたものに限り
* 提出業績は公刊されたものに限り
- (6) 当学部における自身の研究・教育に関する構想抱負（2,000 字程度）1 通
* 書式自由

5. 審査

- (1) 第 1 次審査（書類） 平成 28 年 9 月上旬頃
- (2) 第 2 次審査（面接） 平成 28 年 9 月下旬頃
* 詳細は 1 次審査通過者に追って通知します
- (3) 最終決定 平成 28 年 10 月中旬頃

6. 採用予定年月日 平成 29 年 4 月 1 日

7. 応募宛先 〒154-8525

東京都世田谷区駒沢 1-23-1

駒澤大学仏教学部事務室気付

仏教学部長 金沢 篤 宛（連絡先 ☎03-3418-9216：仏教学部事務室）

8. その他

- (1) 提出書類は、「仏教学部教員公募書類在中」と朱字で表書きし、書留郵便等確実に配達を証明できる方法によって送付して下さい
- (2) 提出書類は、上記 4. の (1) から (6) に限ります
- (3) 提出書類は、審査終了後すべて返却します
- (4) 提出書類の個人情報、採用審査以外には一切使用しません

関係大学学長
関係大学学部長 殿
関係機関長

愛知県公立大学法人
愛知県立芸術大学長 松村 公嗣（公印省略）

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、本学では下記の要領により教員を公募することとなりました。つきましては、この旨関係者の皆様にお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

- 1 職 名 音楽学部（教養教育等）准教授または専任講師（任期なし）
- 2 募集人数 1名
- 3 担当科目 法学、経済学、政治学、社会学等の社会科学系領域で、担当可能な自らの専門分野に関する科目（音楽・美術学部対象の教養教育科目。本学開設科目に加えて自身が新たに科目を開設することも可。3科目程度）
- 4 応募資格 (1) 主たる教育・研究分野を社会科学系の領域とする者
(2) 博士の学位、またはこれと同等の研究業績を有する者
(3) 日本語を母国語としない者は、日本語能力検定試験1級に合格していること
(4) 本学の運営に積極的にかかわる意志のある者
(5) 原則として、着任後は愛知県下に居住し通勤可能な者
- 5 採用予定日 平成29年4月1日（土）
- 6 応募期限 平成28年6月30日（木）必着
- 7 提出書類 (1) 履歴書（写真貼付・E-mail アドレス等確実に連絡が取れる方法を明記してください）
(2) 自己推薦書（A4用紙、枚数および書式は任意、例：これまでの担当科目とその授業展開について、自身の研究概要、芸術大学における教育への抱負等）
(3) 教育・研究業績一覧（社会における活動、教育及び運営にかかわる活動、受賞歴、その他を含む。なお、各研究業績には200字程度の要約を付すこと。様式任意）
(4) (3)に関する資料（著書または論文等（抜き刷りまたはコピー可）5点以内）
(5) 学部学生を対象とした教養教育科目として担当可能な科目3種類のシラバス（授業の目的、到達目標、及び15回分の授業計画を含むこと。A4用紙3枚程度、書式自由）
(6) 審査結果通知用封筒（返送先を明記し82円切手を貼付した封筒（長3 または長4））
* (1)については、様式を以下のサイト（その他(2)）からダウンロードして記入し、プリントアウトしたものを提出して下さい。また、著書、論文等以外は日本語で記載すること。
* 応募書類は原則として返却しないが、返却を希望する場合は、返送先を明記し必要額の切手を貼付した返信用封筒、あるいは返送先を明記した宅配便の着払いの送り状を同封のこと。
- 8 選考方法 第一次審査（書類選考）で選考された候補者には、面接（模擬授業を含む）による第二次審査を実施します。面接の詳細については、平成28年9月頃にご連絡いたします。また、面接に要する交通費等は応募者の自己負担とさせていただきます。
- 9 書類提出先 〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114
愛知県立芸術大学芸大総務課
※封筒の表に「音楽学部教員（教養教育等社会科学系領域）応募書類」と朱書きの上、簡易書留（ゆうパックも可）で郵送してください。
- 10 問い合わせ先 愛知県立芸術大学芸大総務課（電話 0561-76-2492）
E-mail aigeiweb@mail.aichi-fam-u.ac.jp
- 11 そ の 他 (1) 本学の定年は65歳です。
(2) 本公募は、本学ホームページ <http://www.aichi-fam-u.ac.jp/>、愛知県公立大学法人ホームページ <http://www.puc.aichi-pu.ac.jp/>にも掲載しています。